

(2025 年 2 月 3 日配信)

NHK ラジオ深夜便「明日へのことば」2月7日(金)4時台

出演 奥津 隆雄 (英連邦戦没捕虜追悼礼拝実行委員会代表)

「 平和と和解・横浜追悼礼拝の 30 年 」



—英連邦戦没者墓地(横浜市保土ヶ谷区)—

写真提供: [POW 研究会 POW Research Network Japan](#)

聞き手 坂口 憲一郎

戦時中、日本には、英連邦捕虜36000人ほどが、送られたという。

日本には、当時、130か所の捕虜収容所があり、造船、製鉄所、鉱山、ダム建設現場などで、強制労働させられていた。捕虜は、3000人以上が亡くなり、その内、1800人ほどが、横浜保土谷の英連邦墓地に眠る。日本人にあまり知られていないこの墓地で、戦後50年の年から、日本人の提唱で、捕虜追悼礼拝が行われている。

元陸軍通訳の永瀬 隆さん、国際基督教大学の斎藤和明さん、青山学院大学の両宮剛さんの呼びかけで始まった捕虜追悼礼拝。3人に共通するのは、戦争体験の反省から沸き起こる平和への強い思い。

なぜ戦争が無くならないのか、、、先人の思いを胸に。8月の第一土曜日の午前11時。年に1度、英連邦墓地で、平和について考えることは、大事なことだと思う。

